

姫路市緊急経済対策〔第0弾～第4弾〕の実施状況

1

第0弾～第4弾の考え方

- 第0弾** 感染が拡大傾向にあった時期に、速やかに取り組むことを要する支援
- 第1弾** 市民の命を守ることを最優先とした感染拡大防止対策に加え、経済活動の低下に対応する生活支援や雇用維持・事業継続への対策
- 第2弾** 感染拡大の更なる防止や、自粛等の長期化に影響を受けている市民生活の安定、事業経営の維持など、早急な対応が必要な対策
- 第3弾** 感染流行の第2波・第3波への備えや、感染症の収束後を見据え、今回の教訓を踏まえた経済復興事業等
- 第4弾** 国補正予算及び兵庫県補正予算の各施策を踏まえ、早期の対応が求められる追加対策

| 施策の柱 | | 第0弾 | 第1弾 | 第2弾 | 第3弾 | 第4弾 | 補正予算総額 |
|------|-----------|--------|---|-------------|--------------|----------------|---------|
| | | 当初予算対応 | R2. 4. 30 議決 | R2. 6. 4 議決 | R2. 6. 29 議決 | R2. 6. 29 議決 | |
| 命 | 感染症対策 | | ★ 地域公共交通の感染拡大防止支援（バス・タクシー・定期航路） ▶ 感染流行に備えた介護施設等の個室化支援（1床当たり97万8千円） | | | 【第2弾】 【第3弾】 | 12.3億円 |
| | 保健医療体制整備 | | ★ PCR検査検体採取を行う医療機関への支援（1検体当たり3,000円） ★ 新型コロナウイルス感染症入院治療を行う医療機関への協力金（最大2,000万円） | | | 【第2弾】 【第2弾】 | 4.7億円 |
| 一生 | 生活支援 | | ★ ひとり親世帯への地場産品提供による地元生産者の支援 ★ 半年間の水道料金（基本料金）を全額免除 | | | 【第2弾】 【第3弾】 | 566.8億円 |
| | 教育支援 | | ▶ 市立学校へのオンライン学習・遠隔学習環境の整備 ★ 経済的に厳しい環境におかれた大学生等への給付金の支給（3万円） | | | 【第1弾】 【第2弾】 | 7.9億円 |
| 暮らし | 事業継続・雇用維持 | | ★ 姫路の飲食店を応援しよう！プロジェクト（プレミアム40%付飲食チケット） ★ 中小企業者等事業継続応援金の支給 | | | 【第2弾】 【第4弾】 | 33.1億円 |
| | 地域活性化 | | ★ 姫路城ライトアップイベント等による観光誘客PR事業の実施 ★ 観光ウェブプロモーション事業の実施 | | | 【第3弾】 【第3弾】 | 0.8億円 |
| 補正予算 | | | 565.7億円 | 19.7億円 | 16.5億円 | 23.7億円 | 625.6億円 |

★：市独自施策

2

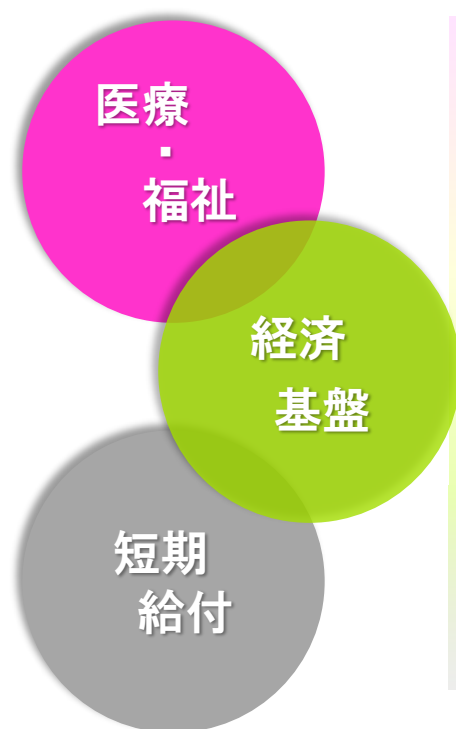
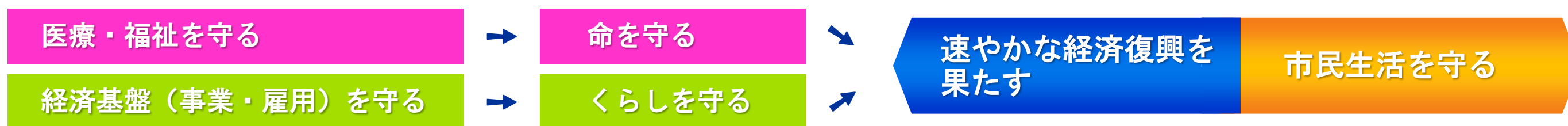
主な施策の実施状況〔R2. 7. 3 現在〕

- 休業を要請した事業者等への協力支援金〔1次〕 → 2,184 事業者に支給済〔申請に対する支給率96.5%〕
〔2次〕 → 2,706 事業者に支給済〔申請に対する支給率96.0%〕
- 姫路の飲食店を応援しよう！プロジェクト（プレミアム40%付飲食チケット） → 支援者数4,381人、支援額1億3,971万円
- 子育て世帯への臨時特別給付金の支給 → 支給対象者（公務員以外）36,163世帯に支給済

姫路市緊急経済対策〔第0弾～第4弾〕の実施状況

3 第0弾～第4弾のねらい

- 何よりも市民生活を第一に、短期的にだけでなく、中長期的にも経済基盤が失われることがないように留意する必要がある
- 速やかな経済復興に向けた素地を維持するため、次の考え方のもと、施策を展開
 - ▶ 医療・福祉を守ることにより、命を守る
 - ▶ 経済基盤（事業・雇用）を守ることにより、暮らしを守る
- 短期的な給付については、国の制度を活用しつつ、経済循環にも寄与する施策を重点的に展開



- ★ PCR検査検体採取を行う医療機関への支援（1検体当たり3,000円）
- ★ 新型コロナウイルス感染症入院治療を行う医療機関への協力金（最大2,000万円）
- ★ 感染流行に備えた介護施設等の個室化支援（1床当たり97万8千円）
- ★ 地域公共交通の感染拡大防止支援（バス・タクシー・定期航路）
- ★ 姫路の飲食店を応援しよう!プロジェクト（プレミアム40%付飲食チケット）
- ★ 中小企業者等事業継続応援金の支給
- ★ 半年間の水道料金(基本料金)を全額免除
- ★ 経済的に厳しい環境におかれた大学生等への給付金の支給（3万円）

4 今後の方向性

- 姫路市緊急経済対策本部のもと、経済動向等を分析
- 「足元の対策」と「未来につながる投資」の観点から、対策に取り組む。
 - ▶ 消費の活性化
 - ▶ デジタル化の推進
 - ▶ 第2波に備えた感染対策
 - ▶ 経済の強靱化

第5弾緊急経済対策等へ